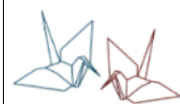


未来に向かって伸びる鶴嶺の子

鶴小だより 1月号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 日高 大司郎
令和6年1月8日発行



「学力・学習状況調査」の結果について

令和6年度の学力・学習状況調査は、令和6年4月18日（木）に行われました。今回は、その結果についてお話ししたいと思います。

まず、「学力・学習状況調査」とは、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることと、学校における児童生徒への教科指導の充実や学習状況の改善等に役立てるといふ、大きく二つの目的でなされています。

調査の項目は、教科に関する調査として、例年は、「国語」と「算数」の2教科について、年度によっては、理科も加えて行われます。そして、質問紙調査として、「基本的生活習慣」、「自己有用感」、「学習習慣」等について子どもたちに問うています。

結果は、国語・算数ともに、昨年同様全国平均、神奈川平均とほぼ同値となりました。それでは、教科毎にみていきましょう。

《教科に関する調査より》

国語では、「書くこと」（思考力・判断力・表現力等）の内容にあたる〈目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり、関係づけたりして、伝えたいことを明確にすることができる〉〈目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように、書き表し方を工夫することができる。〉の設問等について、全国・県平均よりも高い正答率となりました。

その一方、「読むこと」（思考力・判断力・表現力等）の内容にあたる〈人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる〉については、課題が見られました。

→ 2年間、国語の「説明的文章」に絞って研究してきた成果が出て、「説明的文章」に関する出題では、どれも正答率が全国平均、県平均を上回りました。どこの何に注目して読むのか、積み重ねた学びによって、よく身についてきたと言っているのではないかと思います。

しかし、物語文を読んで、心に残ったこととその理由をまとめて書くという問題では、20%以上の無回答がありました。今までも記述で自分の考え等を書いたり、書いたものを交流したりという活動はしてきました。引き続き、理由等を明確にしながら、自分の考えを明らかにすることや、友だちの様々な考えに触れて、考えを広げたり、深めたりする経験を

積み重ね、力を伸ばしたいと考えます。

算数では、「図形」の領域（知識及び技能）の内容にあたる〈直方体の見取り図について理解し、書くことができる〉や「データの活用」の領域（知識及び技能）の内容にあたる〈円グラフの特徴を理解し、割合を読み取ることができる〉の問い等で、力を発揮することができました。

しかし、同じ「データの活用」の領域（思考力・判断力・表現力）の内容〈折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述できる〉の問いでは、低い正答率となりました。

→「データの活用」という同じ領域の中で、回答率の高い・低いがありました。正答率が高かった知識・技能を上手に使い、自分なりに思考・判断・表現できるように、日常の授業を見直していきます。児童が自分の考えをもつこと、それを理由と共に表現することを引き続き、大切にしていきます。

《質問紙調査より》

はじめに、子どもたちの自己有用感についての質問では、「自分にはよいところがあると思いますか」の問いに、37%の児童が当てはまると回答し、45.5%は、どちらかといえば当てはまるとしていました。肯定的な回答全体では、昨年度より上がっていますが、「当てはまる」の回答だけ見ると5ポイント下がっています。すべての子どもが「自分にはよいところがある」と感じられるよう、学校・家庭、互いに協力して、子どもたちが何かを行う過程を認め、引き続き価値付けに注力したいと思いました。ご協力をお願いします。

次に、学校の楽しさと、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する質問です。「学校に行くのは楽しいと思いますか」の問いに、46%の児童が当てはまると答えています。これは昨年より3ポイント高い値です。肯定的回答は84%を超えますが、思わないと答えた3.7%の子どもがいることを忘れません。そして、そこをよりよくするのは「授業改善」への取り組み以外にないと職員と共有しています。

「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。」の問いでは、「当てはまる」の回答が、31.2%でした。まさに、主体的・対話的な授業を端的に表しているような問いです。肯定的に回答している児童は、約74%ではありますが、自分で学ぶ意義と友だちとの協働の学びの楽しさを十分に感じられる、子どもたちに「楽しい」と言ってもらえる授業を求め続けていきます。